

# 会報 あかぎ



花火(前橋市)



ひまわり畑(みどり市)



火とぼし(南牧村)

令和6年8月1日

第192号



群馬土地家屋調査士会



# 土地家屋調査士倫理綱領

## 1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、  
国民の信頼に応える。

## 2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で  
誠実に業務を行う。

## 3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

## も く じ

・ 令和6年度(第80回)定時総会議事録	1
・ 会務報告	7
・ 会議報告	11
・ 会員動向 ・ 新入会員紹介	17
・ 報 告	
令和5年度 新入会員研修会	18
境界問題相談センターぐんま 令和5年度研修会	19
令和5年度 第2回本会・協会合同会員(社員)研修会	20
令和5年度 本会・協会合同役員研修会	21
四県財産管理人養成講座(導入編)	22
第14回全国一斉!不動産表示登記無料相談会	23
令和5年度 大規模災害対策基金募金	
群馬県用地対策連絡協議会 第2回研修会	24
日調連 令和6年度(第81回)定時総会	25
関ブロ 令和6年度(第70回)定例総会	
令和5年度土地家屋調査士試験結果	26
・ 会員の広場	
東京会	27
境界紛争解決センター設立20周年記念シンポジウムに出席して	

## 令和6年度(第80回)定時総会議事録

- 1 日時 令和6年5月24日(金) 午後1時30分
- 2 場所 前橋市大手町「群馬ロイヤルホテル」
- 3 会員の現在数及び出席会員数  
会員総数 311名  
出席会員数 250名
- 4 開催目的及び審議事項
  - (1) 令和5年度会務並びに事業報告について
  - (2) 群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について
  - (3) 群馬土地家屋調査士会諸規則の一部改正について
  - (4) 境界問題相談センターぐんまの運営について
  - (5) 綱紀委員会からの報告
  - (6) 令和5年度収入支出決算承認について
  - (7) 財政調整積立金の取り崩しについて
  - (8) 令和5年度事業計画(案)について
  - (9) 令和5年度収入支出予算(案)について
  - (10) その他の件について

### 5 議事の経過及びその結果

**司会者(須永進)** 令和6年度群馬土地家屋調査士会第80回定時総会の司会を担当する総務担当理事の須永である旨を述べ、開会のことばを新井副会長に願う。

**開会のことば(新井副会長)** 定刻になりましたので、ただ今より令和6年度第80回定時総会を開催する旨を述べる。

**司会者** 「土地家屋調査士倫理綱領」を読み上げる。

**司会者** 「調査士の歌」を斉唱する。

**司会者** 次に会長挨拶を萩原会長に願う。

**萩原会長挨拶** 皆さん、こんにちは。本日は第80回定時総会にご出席をいただきまして、ありがとうございます。また、日頃は会務運営につきご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。この群馬会総会も昭和25年の土地家屋調査士法制定以来80回を数えることができました。諸先輩方が業務に精励していただいた賜物として制度の発展があり、私たちの今があるということに感謝しつつ、未来に向かって受け継いでいくべき土地家屋調査士という職業であり、制度であり、矜持であると思っております。本日の総会も重要事項、重要案件が上程されておりますので皆様の慎重審議をお願いするところでございます。

さて昨今、少子高齢化、人口減少が進んでおり、社会が縮小の方向に向かっている



ことは否めない状況でございます。本会においても、この数年、新規登録者の倍の人数の方が退会されており、会費収入の減少が財政に圧迫を加えてきております。適正な会務運営のためには財政上のやりくりも必要になってまいりまして、本日上程させていただきますが、財政調整積立金の一部取り崩しをお願いする次第でございます。なお、現在検討中ではありますが会費の引き上げを考へていかなければならない状況でございますので、そのことについても触れさせていただきたいと思っております。

支部においても、会員の減少、高齢化が顕著になりつつある支部が4つございます。吾妻、渋川、富岡、館林の4支部を、1つの案でありますけれども、1つに統合するという案を提示させていただきまして、各支部から検討委員を出していただき、議論を重ねるべく準備を開始しております。各支部の事情や考へなど意見をお聞きした上で、意見を集約して進めていく所存でございます。会全体で見ましてもこのまま会員の減少が進めば、3年後には300人を切るのではないかと試算もございまして。登録会員として潜在的に近い位置にあるのが皆様の事務所で業務を補助していらっしゃる補助者の方々です。資格を取得してもらい開業を目指していただくことが会員増に直結することになると考へております。そのためにも、業務の改善や安定した高収入など魅力のある業界を作り上げていくことが必要になってまいります。群馬においては、民間の需要(民需)の比率が高く官庁

の需要（官需）の比率が低くなっており、官需の単価も近隣県と比べますと安止まりをしているという状況になっております。公嘱協会が、鋭意改善を図っていただいておりますが、本会、政治連盟も力を合わせて、今一度、官需を増やす取り組みについて考えていく時期に来ていると思っております。

当会の活動をバックアップしていただくために、昨年9月、政治連盟の活動成果により県議会に議員団を結成していただきました。本会、公嘱協会、政治連盟が強固に連動して会員の活動の場を切り開いていくことが必要でございます。戦国武将毛利元就の三矢の訓のごとく、力を合わせて歩んでいくことは会の発展、会員の幸福につながると考えております。また、公嘱協会、政治連盟に加入されていない方は、是非加入のご検討をお願いするところでございます。

また、4月から相続登記の義務化が始まりました。社会問題化している空き家・所有者不明土地等を解消するための民事基本法制の見直しの一環であり、令和8年からは住所変更登記の義務化も始まることになっております。この見直しの中で、民法の一部改正も行われ所有者不明土地等の個々の土地建物に特化した新しい財産管理制度が創設されております。この機会に、土地家屋調査士も司法への関与を積極的に行い、新しいステージに立っていくことが必要と考えております。既に、財産管理人として職務を担える力をつけるための中級研修として群馬県独自の研修をスタートしておりますが、並行して今年度は、埼玉・栃木・茨城・群馬の4県で合同の研修を試みるべく、研修部長会同を行い、準備に入っております。私たち土地家屋調査士は筆界を明らかにする業務の専門家として法律に位置づけられております。会員の皆様は日頃の業務において筆界を明らかにするための測量技術、資料の解析、法令の解

釈、コミュニケーション能力等の知見を蓄積しておられるものと存じます。その知見を生かしつつ、日頃の業務改善を図り、境界問題の解決を目指し、社会貢献としてアピールしていく常設の場を設置したものが群馬境界実務連絡協議会です。会員の皆様にお世話になり、昨年10月に設立することができました。今年は第1回定時総会を秋に開催する予定でありまして、運営委員会で今準備をさせていただいております。令和元年に土地基本法の一部改正、令和3年に民法・不動産登記法の一部改正、相続土地国庫帰属制度の創設等がなされ、順次施行されており、根本的には少子高齢化、人口減少の社会構造の変化に対応せざるを得ない状況にきておりますが、私たち土地家屋調査士は、土地政策の転換期に生きていることを意識しなければなりません。日々変化する環境において、土地家屋調査士として専門性を生かし、社会に還元していくことで市民生活の安定と向上に資する高度な専門職業人としては研修によってさらに知見に磨きをかけていくことは重要になってまいります。本会といたしましても時宜にかなう内容を取り上げていきたいと考えておりますので積極的なご参加をお願いしたいと存じます。なお、出欠の連絡を取らない会員が比較的多くいらっしゃることは残念なことであり、支部長さんから再確認をいただいている状況であります。支部長さんにはご苦勞をおかけしております。また、連合会の義務研修としての年次研修が始まり3年が経過したところですが会員の皆様のご理解により順調に受講が進み、5年という括りの中残り2年で未受講会員の研修をするのみとなりました。なお、正当な理由なく期限内に受講されない会員は職務上請求用紙の購入ができなくなることで、それから、会員指導の対象になることにご注意願います。

結びになりますが、会務は会員の皆様の業務の改善、業務拡大、会の将来、制度の



将来等を考えて運営していく必要があります、様々な施策の種を蒔き、収穫していくことを目指しておりますが、独りよがりでは何もできません。会員の皆様のご理解ご協力があってこそこの会務運営であります。会員の皆様の益々のお力添えをお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。本日は、総会、式典、懇親会と長丁場になりますがどうぞよろしくお願いいたします。

**司会者** 次に、議長選出について、議長は会則第45条の規定により総会に出席した会員の中より選任することになっている旨を述べ、その選出方法を諮る。

『司会者一任の声』

**司会者** 司会者一任の声を確認し、館林支部の岡田敏夫会員と高崎支部の吉井丈敏会員の兩名を指名する。

**議長（岡田敏夫）** 議長就任の挨拶を述べる。

本日の総会は、会則第40条の規定に基づき開催され、第42条の規定による決議を必要とする重要事項であることを述べ、慎重な審議をお願いする。

**議長** 議事に先立ち、議事録署名人2名と書記2名を指名する。

議事録署名人 前橋支部 小保方泰行  
高崎支部 酒井 直樹  
書記 前橋支部 高木 伸  
高崎支部 白川 直樹

**議長** 続いて、本日の出席会員数を報告する。

会員の現在数 311名  
出席者数 82名  
委任状提出者数 168名  
計250名である旨を報告する。

**議長** 「議事運営」等に関する説明をする。

**議長** 報告事項に入る旨を告げ、報告第1号『令和5年度会務並びに事業報告について』、報告第2号『群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について』、報告第3号『群馬土地家屋調査士会諸規則の一部改正について』、報告第4号『境界問題相談センターぐんまの運営について』、報告第5号『綱紀委員会からの報告』、以上5件について執行部の説明を求める。

**神山総務部長** 報告第1号『令和5年度会務並びに事業報告について』を議案書に基づいて説明する。

**武藤広報事業部長** 報告第2号『群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について』を議案書に基づいて説明する。

**神山総務部長** 報告第3号『群馬土地家屋調査士会諸規則の一部改正について』を議案書に基



づいて説明する。

**伊藤センター長** 報告第4号『境界問題相談センターぐんまの運営について』を議案書に基づいて説明する。

**豊岡綱紀委員長** 報告第5号『綱紀委員会からの報告』を説明する。

**議長** 報告第1号、報告第2号、報告第3号、報告第4号、報告第5号について、執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、所属、氏名を告げ、質疑等は簡潔に要領よくまとめて発言するよう求める。

**議長** 質疑等もないようですので、これで報告事項は終了し、ここで議長を交代する旨を告げる。

**議長（吉井丈敏）** 続いて議事に入る旨を告げ、議案第1号『令和5年度収入支出決算承認について』執行部の説明を求める。

**新井財務部長** 議案第1号『令和5年度収入支出決算承認について』を議案書に基づいて説明する。

**議長** 次に、監事の監査結果についての報告を求める。

**監査報告（監事・吉原敏紀）** 監事を代表して監査の結果について、すべて正確適正に処理されてあったことを認める旨を報告する。

**議長** 執行部の説明並びに監事の監査結果の報告が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、所属、氏名を告げ、質疑等は簡潔に要領よくまとめて発言するよう求める。

**議長** 異議なしの声を確認し、議案第1号について『賛成』の会員の挙手を求める。挙手多数と認める。よって議案第1号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

**議長** 議案第2号『財政調整積立金の取り崩しについて』執行部の説明を求める。

**新井財務部長** 議案第2号『財政調整積立金の取り崩しについて』を議案書に基づいて説明する。

**議長** 議案第2号について執行部の説明が終了し

た旨を告げ、質疑等のある場合は、所属、氏名を告げ、質疑等は簡潔に要領よくまとめて発言するよう求める。

**伊勢崎支部 赤石暁一郎会員** 伊勢崎支部の赤石と申します。議案第2号の財政調整積立金の取り崩しについてですが、今年度500万円を取り崩すという内容ですけれども、次年度でも同じような取り崩しを考えているのか、会費の値上げもその中で検討されるのか、執行部の考え方をお聞きしたい。

**議長** 執行部、説明をお願いいたします。

**新井財務部長** 財務部の新井です。今回、財政調整積立金の取り崩しをお願いしました。来年度につきましては、会費の値上げによって、その財政調整積立金を来年度は取り崩すことができないような形にできないかも含めて、収入確保について検討していく考え方でございます。

**議長** 他に質疑等ないことを確認し、採決に入る。議案第2号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手多数と認める。よって議案第2号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

**議長** 次に、議案第3号『令和6年度事業計画(案)について』について執行部の説明を求める。

**萩原会長** 議案第3号『令和6年度事業計画(案)について』の前文を説明し、以下、各部所掌事項は担当部長から説明する旨述べ。

**各担当部長** 議案第3号『令和6年度事業計画(案)について』を議案書に基づき所掌事項について説明する。

**議長** 執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、所属、氏名を告げ、質疑等は簡潔に要領よくまとめて発言するよう求める。

**議長** 意義なしの声を確認し、議案第3号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手多数と認める。よって議案第3号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

**議長** 次に、議案第4号『令和6年度収入支出予算(案)について』について執行部の説明を求める。

**新井財務部長** 議案第4号『令和6年度収入支出予算(案)について』を議案書に基づいて説明する。

**議長** 執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、所属、氏名を告げ、質疑等は簡潔に要領よくまとめて発言するよう求める。

**議長** 異議なしの声を確認し、議案第4号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手多数と認める。よって議案第4号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

**議長** 次に、議案第5号『その他の件について』何かあるかを執行部に確認する。

執行部から「なし」との発言有り。

会場から「要望」について発言を求める声あり。

議長から発言を許可する発言あり。

**伊勢崎支部 赤石暁一郎会員** 伊勢崎支部の赤石と申します。最後になって申し訳ありません。来年は、役員改選ですね。そこでちょっとお願いがあります。今日の役員席には、お見受けする限り男性ばかりで女性会員の方がいらっしゃいません。役員の中に女性の役員に入っていたらどうかという提案と言うかお願いです。女性が入ることによって、群馬会に女性調査士が居られるということが分かります。支部からの推薦でなくても、会長が副会長を指名するような形で、1人でも女性役員の方が入っていたらと思います。

**萩原会長** 赤石会員から非常にありがたいご提言をいただきまして、ありがとうございます。来年には現役員の任期切れとなり、新たな役員を選出することになります。只今、赤石会員がご指摘のとおり、女性の活躍がない団体というのは活気がないですね。他の団体にお邪魔することがあるのですが社会保険労務士会、行政書士会、弁護士会等では女性の役員さん、それから一般会員の人も女性が沢山いらっしゃいます。そして活発なご意見を会務に活かしていらっしゃるようにお見受けします。もちろん調査士会においても普段から活発にご活躍をされている女性の方は何人もいらっしゃいますので、機会がある毎に打診をしてみました。が様々なご都合がございましてマッチしなかった。赤石会員がご指摘のとおり、男性だけの社会・組織というのではなしに、ご提案の趣旨を踏まえて女性活躍、組織の活性化、多様性への対応等様々な観点から役員人事をしていただくよう、次期役員に対して申し送りをしたいと思います。

**議長** 他に無いことを確認し、以上をもって、本日の議事が全部終了したことを告げる。

**司会者** 議長に退任の挨拶を求める。

**議長** 退任の挨拶をする。

**司会者** 議長退席について、会員の拍手を求める。

**司会者** 閉会のことばを吉野副会長にお願いする。

**閉会のことば(吉野副会長)** 会員の慎重審議に感謝すると共に、一層の支援・協力を求め、

本総会が全部終了したことを述べ、閉会を  
宣した。

司会者 総会が全部終了したことを述べ、閉会を宣  
した。

以上、決議を明確にするため、議長及び議事録署名人  
これに記名押印する。

令和6年5月24日

議	長	岡	田	敏	夫
議	長	吉	井	丈	敏
議事録署名人		小	保	方	泰
議事録署名人		酒	井	直	樹



## 祝 辞

前橋地方法務局

局長 大宮 由紀枝 様

本日、令和6年度群馬土地家屋調査士会、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会定時総会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

土地家屋調査士の皆様方には、平素より、法務行政の適正かつ円滑な運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、ただ今、永年にわたり土地家屋調査士業務に従事され、その功績が顕著な方々に対して表彰が行われました。

表彰を受けられました皆様のこれまでの御活躍・御尽力に対しまして、改めて敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

土地家屋調査士制度は、70年以上もの歴史と伝統を有し、この間、表示に関する登記や土地の筆界に関する専門家として、不動産に関する権利の明確化に寄与するとともに、地域住民に深く浸透し、確固たる地位を築いております。

これは、土地家屋調査士の皆様のたゆまぬ努力のたまものであり、心から敬意を表します。

さて、現在、社会問題ともなっている所有者不明土地への対応として、民事基本法制の見直しがされ、昨年4月から相続土地国庫帰属制度が、本年4月からは相続登記の申請義務化が始まりました。

昨年6月16日に閣議決定されたいわゆる骨太の方針2023においても明記されているとおり、所有者不明土地問題への対策が、政府全体として取り組むべき重要かつ喫緊の課題となっています。

法務局では、所有者不明土地問題への対策として、令和元年度から表題部所有者不明土地の解消作業に取り組んでおりますが、会員の皆様には、所有者等探索委員として御活躍いただき、円滑な処理に御尽力いただいているところです。

また、土地に関する重要な情報基盤である登記所備付地図の作成作業は、不動産の流通や公共事業の円滑な実施等に欠かせない事業であり、所有者不明土地を解消するための各種制度を推進しているためにも着実に進めていく必要があります。当局においては、前橋市北代田町において地図作成作業を実施しており、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会には、作業機関として御尽力いただいています。

このほか、筆界特定制度については、多くの会員の皆様に筆界調査委員として境界をめぐる紛争の解決に取り組んでいただいているところです。

法務局が、今後もこれらの重要施策を円滑に運用していくためには、表示登記や土地の筆界の専門家である土地家屋調査士の皆様の知識と経験が必要不可欠でありますので、引き続き、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、群馬土地家屋調査士会、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会のますますの御発展と、本日お集まりの皆様方の御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、私の祝辞といたします。



# 会務報告

令和6年1月23日～7月31日

月	日	用 務	開催場所	出席者	
1	23	群馬境界実務連絡協議会第1回運営委員会 第8回常任理事会 高崎支部 清水雅彦会員ご母堂様通夜参列	調査士会 調査士会 アシストホール藤岡本館	堀越委員長他5名 萩原会長他8名 萩原会長	
	24	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
	29	伊勢崎支部 小林悟会員告別式	伊勢崎メモリード		
	30	登記無料相談	電話対応	相談員1名	
	31	伊勢崎支部 高柳和男会員ご母堂様告別式	さかい聖苑		
		センター 第5回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名	
		センター 第5回運営委員会 千葉会 新春賀詞交歓会	調査士会 オークラ千葉ホテル	伊藤センター長他9名(内弁護士3名) 萩原会長	
2	1	日調連 全国広報担当者向けセミナー①(電子会議) 高崎支部 黒澤一久会員ご子息様告別式参列	武藤事務所 ベルセレモニー本郷	武藤常任理事 萩原会長	
	5	関プロ 第4回正副会長会議 関プロ 第4回会長会議	東京会 東京会	萩原関プロ副会長 萩原会長	
	6	日調連 登記基準点測量に関する研修会	東京会	横田・関各常任理事	
	7	法務局との打ち合わせ 登記無料相談	法務局 電話対応	吉野副会長他1名 相談員1名	
	12	太田支部 下山幹宏会員ご母堂様告別式参列 伊勢崎支部 高柳和男会員告別式参列	コンフォートガーデン さかい聖苑	萩原会長 萩原会長	
	14	第9回常任理事会 令和5年度新入会員研修会 第2回支部再編等検討小委員会	調査士会 群馬県JAビル 第3会議室 調査士会	萩原会長他7名 受講者18名 萩原会長他7名	
	15	センター 受面談	現地(高崎市)	相談員1名	
	16	日調連 全国広報担当者向けセミナー②(電子会議)	武藤事務所	武藤常任理事	
	21	群馬県士業協議会定例会 センター 受付面談	ホテル ラシーネ新前橋 調査士会	萩原会長他5名 相談員2名	
	22	東京会 境界紛争解決センター 設立20周年記念シンポジウム	出版クラブホール	伊藤センター長、武藤常任理事	
	26	令和5年度第2回群馬県空き家対策セミナー	群馬県社会福祉総合センター	堀越委員長他2名	
	29	センター 令和5年度研修会	群馬県JAビル 第4会議室	受講者72名(内、弁護士9名)	
	3	3	長野会 松本誠吾氏黄綬褒章受章を祝う会	ホテル犀北館	萩原会長、佐藤名誉会長
		5	志村事務局長ご尊父様告別式参列 登記無料相談	プリエッセアシストぐんま 電話対応	萩原会長 相談員1名
		8	群馬境界実務連絡協議会第2回運営委員会 令和5年度第2回会員(社員)研修会<協会合同>	調査士会 群馬県JAビル 大ホール	堀越委員長他5名 受講者172名
11		財務部打合せ会	調査士会	新井常任理事、齋藤副会長	
12		伊勢崎支部 中島正会員告別式参列	いせさき聖苑	萩原会長	
13		前橋支部 齋藤清久会員ご母堂様告別式参列	セレモニーホール富士見聖苑	萩原会長	

月	日	用 務	開催場所	出席者
3	14	登記無料相談	電話対応	相談員1名
	15	本会・協会合同役員研修会	ホテル グランビュー高崎	萩原会長他60名
	19	第10回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
	22	伊勢崎支部研修会	伊勢崎プリオパレス	講師：横田常任理事
	27	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
4	2	登記無料相談	電話対応	相談員1名
	3	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		センター 第1回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名
		センター 第1回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他9名(内弁護士3名)
	5	登録証交付式(高崎:高口敏之会員)	調査士会	萩原会長他2名
	9	財務部打合せ	調査士会	萩原会長他2名
	10	四県財産管理人養成講座打合せ会(電子会議)	関事務所	関常任理事
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	11	富岡支部総会	並木苑	萩原会長
	12	沼田支部総会	沼田市保険福祉センター	新井副会長、横田常任理事
	14	高崎支部 若林富士夫・修司各会員ご尊父様通夜参列	JAアシストホール吉井	萩原会長
	16	第1回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
		第1回理事会	調査士会	萩原会長他19名
		日調連主催 法務局地図作成作業の次期地図整備計画の策定に向けた基本方針に関する説明会(電子会議)	調査士会	須田理事長他2名
		弁護士会 新役員就任披露宴	群馬ロイヤルホテル	萩原会長
		登記無料相談	電話対応	相談員1名
	17	法務局長等就任挨拶来館	調査士会	萩原会長他4名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	18	令和6年度 第1回監査会	調査士会	監事3名他
		前橋支部総会	前橋商工会議所会館	吉野副会長
	19	吾妻支部総会	パティック文化ホール	萩原会長
		桐生支部総会	桐生グランドホテル	吉野副会長、新井常任理事
	20	高崎支部総会	ホテル グランビュー高崎	新井常任理事
	23	館林支部総会	ニューミヤコホテル館林	萩原会長
	24	群馬境界実務連絡協議会第1回運営委員会	調査士会	堀越委員長他5名
		伊勢崎支部総会	プラザアリア	武藤常任理事
25	関ﾌﾞｯ 第1回会長会議	東京会	萩原会長	
26	太田支部総会	美喜仁館太田	齋藤副会長、神山常任理事	
	渋川支部総会	プレウエル渋川	関常任理事	
	登記無料相談	電話対応	相談員1名	

月	日	用 務	開催場所	出席者
5	3	館林支部 吉田威史会員ご尊父様告別式	セモールみやび 別館 永遠	
	7	前橋支部 加辺健一会員ご母堂様告別式参列	篠原斎場	萩原会長
	8	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	11	桐生支部 齋藤正久会員ご母堂様告別式参列	かんのん堂	萩原会長
	14	総会事前打合せ会	調査士会	萩原会長他10名
	15	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	18	司法書士会定時総会	司法書士会館別館	萩原会長
	21	館林支部 北村茂男会員ご母堂様告別式	こすもすホールもろやま	
		埼玉会定時総会	ロイヤルパインズホテル浦和	萩原会長
		群測協会定時総会	ホテル ラシーネ新前橋	齋藤副会長
	22	山梨会定時総会	ベルクラシック甲府	吉野副会長
		社労士会通常総会	ロイルチェスター前橋	萩原会長
	24	群馬会第80回定時総会	} 群馬ロイヤルホテル	出席者 263名
		群馬県公嘱協会第12回定時総会		
		群馬政治連盟第24回定時大会		
	27	新潟会定時総会	ホテルオークラ新潟	新井副会長
	28	茨城会定時総会	ホテルイクビユー水戸	吉野副会長
		行政書士会定時総会	前橋商工会議所	萩原会長
		建築士事務所協会定時総会	ホテル ラシーネ新前橋	新井副会長
	29	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		センター 第2回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名
		センター 第2回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他8名(内弁護士2名)
		千葉会定時総会	京成ホテルミラマーレ	齋藤副会長
30	東京会定時総会	東天紅	萩原会長	
31	神奈川会定時総会	ロイヤルホールヨコハマ	新井副会長	
6	5	寶金敏明先生を偲ぶ会	ホテル メトロポリタンエトモント	萩原会長
	7	登録証交付式(伊勢崎:奥原 剛会員)	調査士会	萩原会長他2名
	9	関フﾟ 第70回定例総会(1泊)	熱海後樂園ホテル	萩原会長他6名
	14	第1回正副会長会議	調査士会	萩原会長他4名
	18	日調連 第81回定時総会(1泊)	東京トームホテル	萩原会長他2名
	19	令和6年度 第1回全国統一情報共有・会員管理システム協議会及び第2回統一システム選考委員会	東京会	萩原会長他2名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	20	伊勢崎市主催 無料空き家相談会	伊勢崎市役所	小茂田空き家対策PT委員
	24	群馬境界実務連絡協議会第2回運営委員会	調査士会	堀越委員長他5名
	26	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	27	群馬県用地対策連絡協議会第2回研修会	群馬県産業技術センター	講師:関常任理事
	28	第2回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
	30	伊勢崎支部 高柳光史会員ご母堂様告別式参列	いせさき聖苑	萩原会長

月	日	用 務	開催場所	出席者
7	2	登記無料相談	電話対応	相談員1名
	3	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	9	三者(法・司・調)事務打合せ会	法務局	萩原会長他4名
		登記無料相談	電話対応	相談員1名
	10	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		館林支部 新井良人会員ご母堂様通夜参列	館林市斎場市営火葬場	萩原会長
	11	四県財産管理人養成講座(導入編)	浦和コルソホール	受講者20名
	15	太田支部 下山幹宏会員御尊父様告別式参列	コンフォートガーデン	萩原会長
	16	青柳事務局職員ご尊父様告別式	天国社シティーホール	
	18	センター 受付面談	電話対応	相談員1名
	23	関ﾌﾞｯ 第2回会長会議	東京会	萩原会長
		前橋支部 内山秀三会員告別式参列	ぐんかんアモート若宮	齋藤副会長
		税理士会定期総会	ホテルメトロポリタン高崎	齋藤副会長
	24	センター 第3回運営小委員会	調査士会	伊藤センター長他6名
		センター 第3回運営委員会	調査士会	伊藤センター長他8名(内弁護士2名)
	26	全国統一情報共有・会員管理システム説明会	調査士会	萩原会長他8名
	28	全国一斉 不動産表示登記無料相談会	調査士会	伊藤センター長他6名
	29	第3回常任理事会	調査士会	萩原会長他8名
	31	静岡会 第11回しずおか境界シホﾞｼﾞラム	ホテル アソシア静岡	萩原会長、関常任理事

# 会議報告

令和6年1月23日～7月31日

会議名	開催日時・会議内容等
<b>〔本会〕</b>	
群馬境界実務連絡協議会 第1回運営委員会	令和6年1月23日(火) 10:30～ 調査士会 議 題 (1)委員長、副委員長の互選について (2)協議会の運営について (3)その他 出席者 堀越委員長、吉野副委員長、柳澤、横田、青木、伊藤各運営委員 萩原会長
第8回常任理事会	令和6年1月23日(火) 13:30～ 調査士会 議 題 (1)役員研修について (2)土業協議会当番会の対応について (3)名誉会長・顧問・相談役会議指摘事項について (4)その他 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事
第9回理事会（書面決議）	令和6年1月29日 *令和6年1月31日承認 承認事項(1)「群馬境界実務連絡協議会」の運営委員について 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・ 久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
相談センター 第5回運営小委員会	令和6年1月31日(水) 15:15～ 調査士会 議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他 出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・ 武藤各運営委員
相談センター 第5回運営委員会	令和6年1月31日(水) 17:00～ 調査士会 議 題 (1)相談案件の検討について (2)研修会について (3)その他 出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・ 大辻・武藤各運営委員
第9回常任理事会	令和6年2月14日(水) 9:30～ 調査士会 議 題 (1)能登半島地震義援金について (2)土業協議会について (3)第2回会員研修会について (4)役員研修会について (5)財産管理人養成講座4県合同研修会について (6)その他 出席者 萩原会長、新井・齋藤各副会長、神山・新井・横田・関・ 武藤各常任理事
支部再編等検討委員会 第2回小委員会	令和6年2月14日(水) 15:00～ 議 題 (1)支部再編に伴う検討について (2)その他 出席者 (前橋)平沢委員長、(高崎)蟻川・新井(清)各副委員長、 (富岡)金澤・(吾妻)倉田・(渋川)木暮・(館林)木内各委員

会議名	開催日時・会議内容等
群馬境界実務連絡協議会 第2回運営委員会	令和6年3月8日(金) 10:30～ 調査士会
	議 題 (1) 来年度の予定について (2) その他
	出席者 堀越委員長、吉野副委員長、柳澤、横田、青木、伊藤各運営委員
財務部打合せ会	令和6年3月11日(月) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1) 来年度予算の検討について (2) その他
	出席者 新井常任理事
第10回常任理事会	令和6年3月19日(火) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1) 総会対応について (2) 支部総会対応について (3) 理事会について (4) 支部長会議について (5) 賠償責任保険事故処理委員会について (6) 空き家問題対策特別委員会について (7) その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
相談センター 第1回運営小委員会	令和6年4月3日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1) 相談案件の検討について (2) 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について (3) その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
相談センター 第1回運営委員会	令和6年4月3日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1) 相談案件の検討について (2) 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について (3) その他
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、眞庭・飯野各運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
財務部打合せ会	令和6年4月9日(火) 15:30～ 調査士会
	議 題 (1) 財政調整積立金について (2) その他
	出席者 新井常任理事、齋藤副会長、萩原会長
第1回理事会	令和6年4月16日(火) 10:00～ 調査士会
	議 題 (1) 令和6年度定時総会開催態様について (2) 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画(案)について (3) 令和5年度決算報告及び令和6年度予算(案)について (4) その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事、吉原監事

会議名	開催日時・会議内容等
第1回常任理事会	令和6年4月16日(火) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)令和6年度総会対応について (2)全国一斉表示登記無料相談会の開催対応について (3)本会、公嘱協会、政連の連携について (4)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
群馬境界実務連絡協議会 第1回運営委員会	令和6年4月24日(水) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)令和6年度の境界実務連絡協議会の開催について (2)年間活動計画について (3)その他
	出席者 堀越委員長、吉野副委員長、柳澤、横田、青木、伊藤各運営委員
令和6年度 第80回定時総会事前打合せ会	令和6年5月14日(火) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)定時総会の議長候補予定者及び司会者との打合せについて (2)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永理事 議長候補予定者：岡田敏夫会員
第2回理事会（書面決議）	令和6年5月21日 *令和6年5月23日承認
	承認事項(1)日調連第81回定時総会出席者(代議員)の報告等について
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事、須永・前澤・久保田(長)・眞下・辻・田中・久保田(朝)・徳江・安原・井上各理事
相談センター 第2回運営小委員会	令和6年5月29日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討 (2)一般登記相談の対応について (3)全国一斉登記相談(7/29開催)について (4)その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
相談センター 第2回運営委員会	令和6年5月29日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討 (2)一般登記相談の対応について (3)全国一斉登記相談(7/29開催)について (4)その他
	出席者 [弁護士] 天田副センター長、飯野運営委員 [調査士] 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
第1回正副会長会議	令和6年6月14日(火) 16:00～ 調査士会
	議 題 (1)法・司・調三者事務打合せ会議(7/9開催)提出議題の検討 (2)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
群馬境界実務連絡協議会 第2回運営委員会	令和6年6月24日(月) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)境界実務連絡協議会の構成について (2)市町村への周知方法、質問書の配布回収方法について (3)開催までのスケジュール確認 (4)その他
	出席者 堀越委員長、吉野副委員長、柳澤、横田、青木、伊藤各運営委員
第2回常任理事会	令和6年6月28日(金) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)総会時、会員からの意見の検討(会費、女性役員等) (2)各部の事業執行計画(今年度事業執行へ向けた具体策) (3)境界実務連絡協議会(当会総会、他会総会対応等) (4)新財産管理制度研修対応(四県合同、当会独自研修等) (5)支部再編の各論対応(会費、規則、支部規則等への対応) (6)三者事務打合せ会(7/11開催)協議事項の対応 (7)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
相談センター 第3回運営小委員会	令和6年7月24日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討 (2)全国一斉登記相談(7/29開催)の運営について (3)その他
	出席者 伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
相談センター 第3回運営委員会	令和6年7月24日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談案件の検討 (2)全国一斉登記相談(7/29開催)の運営について (3)その他
	出席者〔弁護士〕天田副センター長、飯野運営委員 〔調査士〕伊藤センター長、白川副センター長、徳江・小保方・五十木・大辻・武藤各運営委員
第3回常任理事会	令和6年7月29日(月) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)県議団との連携について (2)四県会議の提出議題について (3)法・司・調三者打合せ内容の会務への反映について (4)事務局の夏期休暇について (5)その他
	出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山・新井・横田・関・武藤各常任理事
<b>【日調連】</b>	
全国広報担当者向けセミナー① <電子会議>	令和6年2月1日(木) 13:00～ 武藤事務所
	内 容 (1)趣旨説明 (2)講義「広報とは何か、広告と広報の違い」 (3)質疑応答 (4)連合会広報部との意見交換
	出席者 武藤常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
全国広報担当者向けセミナー② ＜電子会議＞	令和6年2月15日(木) 13:00～ 武藤事務所 内 容(1)趣旨説明 (2)講義「プレスリリースの書き方、配り方」 (3)質疑応答 (4)連合会広報部との意見交換 出席者 武藤常任理事
法務局地図作成事業の次期地図整備計画の策定に向けた基本方針に関する説明会 ＜電子会議＞	令和6年4月16日(火) 17:00～ 調査士会 議 題(1)趣旨説明 (2)法務局地図作成事業の次期地図整備計画の策定に向けた基本方針に関する説明 (3)質疑応答 出席者 須田理事長、吉野副会長、横田常任理事
第81回定時総会	令和6年6月18日(火) 13:30～ 東京ドームホテル 第1号議案 (イ)令和5年度一般会計収入支出決算報告承認の件 (ロ)令和5年度特別会計収入支出決算報告承認の件 第2号議案 会館特別会計の廃止及び一般会計の会館拡充準備金の取崩し並びに日本土地家屋調査士会連合会特別会計規程の一部改正(案)審議の件 第3号議案 令和6年度事業計画(案)審議の件 第4号議案 (イ)令和6年度一般会計収入支出予算(案)審議の件 (ロ)令和6年度特別会計収入支出予算(案)審議の件 出席者 萩原会長、吉野副会長、神山常任理事
<b>【関ブロ】</b>	
第4回正副会長会議	令和6年2月5日(月) 14:00～ 東京会 議 題 (1)令和6年能登半島地震への対応について (2)関ブロ選出日調連役員との意見交換会 (3)その他 出席者 萩原会長
第4回会長会議	令和6年2月5日(月) 15:00～ 東京会 議 題 (1)令和6年能登半島地震への対応について (2)関ブロ選出日調連役員との意見交換会 (3)その他 出席者 萩原会長
第1回会長会議	令和6年4月25日(木) 14:00～ 東京会 議 題 (1)令和5年度収入・支出決算報告について (2)第70回定例総会の開催に向けた各種事項について (3)第19回土地家屋調査士特別研修の対応について (4)その他 出席者 萩原会長
第70回定例総会	令和6年6月9日(日) 14:00～ 静岡県「熱海後樂園ホテル」 報 告 (1)令和5年度会務報告 議 事 (1)令和5年度収入・支出決算報告について (2)令和6年度事業計画(案)について (3)令和6年度収入・支出予算(案)について (4)関東ブロック協議会規約の一部改正について (5)次期定例総会開催地について (6)役員の追加選任について 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、新井・横田・関各常任理事

会議名	開催日時・会議内容等
第2回会長会議	令和6年7月23日(火) 15:00～ 東京会
	議 題 (1)副会長の職務代行順位及び業務分掌について (2)第70回定例総会における質問・要望事項について (3)令和6年度担当者会同について (4)令和7年度親睦ゴルフ大会について (5)国内旅行傷害保険について (6)近畿ブロック協議会との懇談会について (7)日調連役員選挙について (8)その他 出席者 萩原会長
<b>【その他】</b>	
第2回法務局との打合せ	令和6年2月7日(水) 14:00～ 法務局
	打合事項(1)令和6年能登半島地震に伴い基準点測量成果の公表が停止された地域における地積測量図の取扱い等について (2)その他 出席者 〔法務局〕松本総括表示登記専門官、久保登記官 〔本会〕吉野副会長、横田常任理事
令和5年度 群馬県士業協議会定例会	令和6年2月16日(金) 16:00～ ホテル ラシーネ新前橋
	協議事項(1)各会の現況について (2)提出議題について ア会員に対する災害見舞金制度について イ協定を締結している団体名及びその効果について ウ会員のメンタルヘルスについて (3)その他 出席者 萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山常任理事、志村事務局長
四県財産管理人養成講座 打合せ会<電子会議>	令和6年4月10日(水) 10:00～ 関事務所
	協議事項(1)研修会名称の確認 (2)当日の運営等について (3)その他 出席者 関常任理事
三者(法・司・調)事務打合せ会	令和6年7月9日(火) 13:30～ 法務局
	協議事項(1)法務局提出協議事項 ア登記・供託オンラインシステムに生じた障害について イ固定資産税評価証明書の無料交付の廃止に伴う課税価格の取扱いについて ウ所有者不明土地の解消に係る各種制度について エ懲戒処分について オその他 (2)司法書士会提出協議事項 (3)土地家屋調査士会提出協議事項 出席者 〔法務局〕大宮局長、佐藤次長、後藤総務課長、岩崎・和田各首席登記官 飯出登記情報システム管理官、山岸不動産登記部門統括登記官 松本総括表示登記専門官 〔調査士会〕萩原会長、新井・齋藤・吉野各副会長、神山常任理事 〔司法書士会〕小和田会長、中林・板倉各副会長、伊藤常任理事

## 会員動向

(令和6年1月23日～7月31日まで)

### 入会

高 橋 敏 之 (高 崎)  
奥 原 剛 (伊勢崎)  
柳 井 瑛 貴 (高 崎) 再入会

### 退会

小 林 悟 (伊勢崎)  
柳 井 瑛 貴 (高 崎)  
高 柳 和 男 (伊勢崎)  
矢 口 正 郎 (高 崎)  
中 島 正 (伊勢崎)  
上 条 知 之 (桐 生)  
篠 原 輝 夫 (吾 妻)  
飯 塚 幸 夫 (高 崎)  
田 中 由 雄 (前 橋)  
内 山 秀 三 (前 橋)

現在会員数 311名、他5法人

## 新入会員紹介



高崎支部  
高 橋 敏 之

令和6年4月1日登録  
登録番号 第1103号  
会員番号 947号



伊勢崎支部  
奥 原 剛

令和6年6月3日登録  
登録番号 第1104号  
会員番号 948号

# 報告

## 令和5年度 新入会員研修会

日時：令和6年2月14日（水）午後1時

会場：群馬県JAビル 10階 第3会議室

対象者：新入会員研修受講回数3回未満

研修事項：

- ①農地法・道路法・建築基準法について 武藤広報事業部長
- ②93条報告書の記載事例 新井業務部長
- ③公図・公簿と調査士 関研修部長
- ④苦情に対する戒め 神山総務部長

### 出席者名簿

No.	支部名	氏名	No.	支部名	氏名
1	桐生	樋口 晋悟	10	伊勢崎	今井 孝明
2	前橋	藤吉 智広	11	前橋	澤口未友太
3	桐生	柳 正裕	12	前橋	杵渕 匠
4	太田	茂木 義則	13	桐生	上条 弘真
5	高崎	茂木 光男	14	桐生	水出 聖哲
6	伊勢崎	近田 元輝	15	高崎	楓 直哉
7	太田	中村 良也	16	太田	側島 正太
8	前橋	佐藤 博	17	高崎	石川 啓司
9	沼田	橋本 裕作	18	高崎	新井 崇史

令和5年度新入会員研修会が上記のとおり実施されました。講師は本会常任理事の中から選ばれ、建築基準法等調査士業務と関連の深い法令、登記申請に不可欠な調査報告書の記載事例、公図・公簿を通じて読み解いた登記制度の歴史的背景、そして調査士として遵守すべき倫理的戒め、といった具合に多彩な内容になりました。

受講された新入会員の方々も身を乗り出して聴き入り、講義の終わり際には鋭い質問を講師に投げかけたりと、実りある研修会になりました。

〔記：研修部長 関 雅則〕



## ■境界問題相談センターぐんま 令和5年度研修会■

日 時：令和6年2月29日（木）午後1時30分

会 場：群馬県JAビル 10階 第4会議室

対象者：相談員・調停員、認定調査士、筆界調査委員、本会常任理事以上、弁護士

研修事項：①境界問題で争点とされることの多い取得時効

講師：群馬弁護士会所属 弁護士 倉崎淳一氏

出席者：72名（調査士63名、弁護士9名）

令和5年度第1回目の研修会を実施しました。日頃の業務で直面することが多い取得時効について、この分野に造詣が深い弁護士の倉崎先生に講演をお願いしました。今後の業務に活かせる貴重なお話をお聞きすることができました。

〔記：伊藤相談センター長〕



## ■令和5年度 第2回本会・協会合同会員(社員)研修会■

日 時：令和6年3月8日(金)午後1時30分

会 場：群馬県JAビル 大ホール

### 研修内容及び講師等

①「一筆地測量マニュアル」の解説

講師：日調連 前マニュアル作成等委員会副委員長

宮城県土地家屋調査士会副会長 高橋 一秀 様

②「ネットワーク型RTK法による単点観測法に基づき行う登記多角点測量マニュアル」の解説

講師：日調連 登記基準点評価委員会委員

岐阜県土地家屋調査士会相談役 今瀬 勉 様

出席者：172名(内、補助者12名)

宮城会の高橋先生による一筆地測量マニュアルの解説では、解説の要所要所に実体験に基づいた事例を加えてわかりやすく解説を頂きました。

岐阜会の今瀬先生には、ネットワーク型RTK法による単点観測法に基づき行う登記多角点測量マニュアルの解説を頂きました。測量とは、法と技術という言葉がとても印象に残りました。今回の研修も、日頃の実務に役立つ有意義な研修となりました。

余談ですが、お二人の先生を高崎駅から会場まで送迎させて頂きました。車中でのお二人の会話が、高度すぎてまったく理解できませんでした。

〔記：広報事業部長 武藤政尚〕



〔高橋講師〕



〔今瀬講師〕

## ■令和5年度 本会・協会合同役員研修会■

日 時：令和6年3月15日（金）午後1時45分

会 場：ホテル グランビュー高崎 3階AKAGI

### 研修内容及び講師等

第1部 公図の歴史と地図XML

講師：群馬土地家屋調査士政治連盟会長 堀越 義幸

第2部 官民協働によるWEB GIS利活用について

講師：全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会

副会長 望月 繁和 様

出席者：61名（本会44名、協会14名、名誉顧問：県議会議員3名）

本会および嘱託協会の役員を対象としまして、前橋支部の堀越先生と静岡会の望月先生からお話をいただきました。この研修は、土地家屋調査士の役員以外にも、自民党顧問県議団の先生も聴講されました。

第1部は、G空間情報センターから公開されている登記所備付地図データの説明や注意事項についての話と豊臣秀吉時代の太閤検地から現在までの地図作成事業をふまえてどういった手法・目的で公図が作られてきたか、また加えて群馬県の土地の筆界についての慣習や土地整備のあらましについて公図の歴史の話をしていただきました。

第2部では、沼津市・三島市の基準点・官民境界・地籍調査等のデータ管理を静岡県公共嘱託土地家屋調査士会が請け負い、WEBGISにて運用し、その運用実績、効果について話をさせていただきました。14条地図作成業務についても、システム化され、WEBGISにて運用を行い、情報共有、作業状況の確認をされているそうです。

1部2部とも地図データが共通テーマであり、データを利用すれば、国土整備、防災や災害にも活用できる便利なデータです。登記・境界確定業務といった土地家屋調査士の主業務を日常こなす一方で、こういったデジタル技術を用いれば、新たな業務やビジネスが発生する可能性があり、土地家屋調査士の価値をさらに高めていけるのではないかと思います。とても有意義な研修会でした。

〔記：広報事業部理事 井上裕紀〕



〔望月繁和講師〕



〔右から狩野県議・森県議・亀山県議〕



〔堀越政連会長〕

## ■ 四県財産管理人養成講座(導入編) ■

日 時：令和 6 年 7 月 11 日 (木) 午後 1 時～午後 5 時

会 場：埼玉県 浦和コルソホール

対象者：埼玉会・茨城会・栃木会・群馬会（日調連主催財産管理人養成講座修了）会員

研修内容及び講師等

①事例で学ぶが新しい財産管理制度 ～申立代理人の経験を踏まえて

講師：埼玉土地家屋調査士会・埼玉弁護士会 若野滋男 氏

②所有者不明土地管理人の実務

講師：東京土地家屋調査士会名誉会長 野城 宏 氏

出席者：174 名（内、群馬会 20 名）

第 1 部、若野 滋男先生による講義を受け、その中でも特に土地家屋調査士が行う所有者不明土地管理業務に関しての説明を聞いて、土地家屋調査士として何をどこまでやれば良いか分かりました。また、その中で印象に残っているのは、境界の確認をし、業務終了した後で地積更正登記や分筆登記ができないという事態は避けたいと話されていたことです。

なぜかと言うと再度所有者不明土地管理命令の申し立てが必要になるからだと言う事でした。

第 2 部野城 宏先生による講義を受け、実際に野城先生が裁判所より選任され、経験した事例についての説明でしたので所有者不明土地管理人としての作業の全体の流れがわかりやすく、またどのような作業をすればよいか大変勉強になりました。

〔記：財務部長 新井孝男〕



## ■第14回 全国一斉! 不動産表示登記無料相談会■

日 時：令和6年7月28日（日）午前10時～午後5時（事前予約制）

会 場：群馬土地家屋調査士会館 2階「会議室」

相談件数：9件

相談内容：境界に関する相談 5件

表示に関する登記 1件

他士業 3件

地域別人数：前橋市5人、伊勢崎市・高崎市・太田市・邑楽町各1人

土地家屋調査士の日に合わせて無料相談会を実施した。広報誌、ポスターにて相談の事前予約を募集した。今回は境界に係わる相談が多かった。

〔記：相談センター長 伊藤 肇〕



## ■令和5年度 大規模災害対策基金募金■

皆様のご協力により、今年度も募金が集まりましたので令和6年2月15日付け金283,000円を連合会へ送金いたしました。ありがとうございました。

支部名	会員数	金額（円）
前 橋	68	34,000
伊勢崎	39	39,000
桐 生	24	23,000
太 田	37	37,000
高 崎	83	83,000
富 岡	14	14,000
沼 田	16	16,000
吾 妻	14	14,000
渋 川	11	11,000
館 林	12	12,000
合 計	318	283,000

※会員数は令和5年10月1日現在

平成9年度～令和5年度

群馬会募金累計額 6,429,000円

## ■群馬県用地対策連絡協議会 第2回研修会■

日 時：令和6年6月27日（木）午前10時～12時

会 場：群馬県産業技術センター 多目的ホール

群馬県用地対策連絡協議会からのご依頼で「土地及び建物の調査実務について」という演目講義を上記のとおりさせていただきます。受講参加者は国、県および市町村の用地関係職員の総計66人でした。例年は県庁の道路向かいの群馬会館ホールで行ってましたが、人気のレトロ会館ということもあり今年は予約できなかったそうです。個人的には今年の会場は照明が明るく、またステージが無いことで受講者との距離が近いぶん、一人一人の顔を見渡すことができ非常にやりやすかったです。講義自体は、途中休憩を挟まずに手持ちの2時間を一気にしゃべり倒して無事に終了しました。

〔記：研修部長 関 雅則〕



## ■日調連 令和6年度(第81回)定時総会■

日 時：令和6年6月18日(火)午後1時30分～  
19日(水)正午まで

会 場：東京ドームホテル

議事の内容：①ア)令和5年度一般会計収入支出決算報告承認の件  
イ)令和5年度特別会計収入支出決算報告承認の件  
②会館特別会計の廃止及び一般会計の会館拡充準備金の取崩し並びに日本土地家屋調査士会連合会特別会計規程の一部改正(案)審議の件  
③令和6年度事業計画(案)審議の件  
④ア)令和6年度一般会計収入支出予算(案)審議の件  
イ)令和6年度特別会計収入支出予算(案)審議の件

私自身、初めて日調連の定時総会に出席しましたが、会場規模の大きさ、出席役員、来賓の多さに圧倒されました。次第は連合会長の挨拶から始まり法務大臣表彰・連合会長表彰、来賓祝辞・紹介、会務報告、議事に至るまで実にスムーズに進行されました。

また、事前の質問・要望も39件もあり、その内、当会萩原会長が「財産管理人制度への対応」として連合会の取り組みについて質問・要望されました。この事については当会の今年度の事業計画の柱の一つではありますが、改めて萩原会長の本気度が伺え身の引き締まる思いでした。

〔記：総務部長 神山弘久〕

## ■関ブロ 令和6年度(第70回)定例総会■

日 時：令和6年6月9日(火)午後2時～

会 場：熱海市「熱海後楽園ホテル」

報告事項：令和5年度会務報告

議 事：①令和5年度収入・支出決算報告について  
②令和6年度事業計画(案)について  
③令和6年度収入・支出予算(案)について  
④関東ブロック協議会規約の一部改正について  
⑤次期定例総会開催地について  
⑥役員の追加選任について



上記日程で関東ブロック定例総会が行われ、業務部担当者として出席致しました。当日は多数の出席者がおりましたが、上記の議事について審議し全て滞りなく承認され、土地家屋調査士としての団結力を感じました。

また、懇親会では各部ごとに分かれていたため色々な質問をすることができ、充実した時間を過ごしたと共に、役員としての責任をより一層感じました。

〔記：業務部長 横田 拓〕

## 令和5年度土地家屋調査士試験の最終結果

土地家屋調査士法（昭和25年法律第228号）第6条第1項の規定による令和5年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、令和5年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、令和6年3月8日付け官報に掲載されております。

### 記

試験日	筆記試験（令和5年10月15日）、口述試験（令和6年1月25日）
受験者数	4,429名（午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。）
合格者数	428名（男373名・87.1% 女55名・12.9%）
筆記試験合格点	午前の部の試験を受験した者 午前の部の試験 満点100点中70.0点以上 かつ 午後の部の試験 満点100点中72.0点以上 午前の部の試験を免除された者 午後の部の試験 満点100点中72.0点以上

### 生年別合格者数

生年	人数	生年	人数	生年	人数
平成14年	2	昭和61年	15	昭和45年	3
13年	5	60年	19	44年	4
12年	9	59年	19	43年	5
11年	8	58年	18	42年	5
10年	6	57年	20	41年	2
9年	6	56年	11	40年	1
8年	20	55年	10	39年	2
7年	11	54年	21	38年	3
6年	11	53年	6	37年	1
5年	11	52年	12	36年	2
4年	16	51年	11	34年	1
3年	13	50年	4	31年	2
2年	19	49年	14	合計	428
元年	16	48年	6		
昭和63年	21	47年	9		
62年	21	46年	7		

平均年齢 38.52歳  
 最低年齢 21歳 2名  
 最高年齢 67歳 2名

### 受験地別合格者数

受験地	人数
東京	169
大阪	65
名古屋	70
広島	19
福岡	47
那覇	2
仙台	27
札幌	14
高松	15
合計	428

※ 年齢はR5.2.17 現在

<参考> 合格者数：令和2年度 392名  
 令和3年度 404名  
 令和4年度 424名

## 会員の広場

### ■東京土地家屋調査士会 境界紛争解決センター設立20周年記念シンポジウムに出席して■

日 時：令和6年2月22日（木）午後2時

会 場：出版クラブホール 3階

境界問題相談センターぐんまセンター長 伊藤 肇

1部では、ADRに見識が深い一橋大学大学院法学研究科、山本和彦教授の基調講演でした。

境界紛争は、裁判による解決よりも、ADRのほうが柔軟に総合的な解決でき、適しているとお話でした。また今後、国民に境界問題の解決方法としてADRがあることを広く周知していくことが、申立時の相手方の応諾には重要であるとのことでした。

訴訟が起こされたら、大抵の人は行動を起こすでしょう。法務局から筆界特定の申立の通知があったら、ほとんどの人は対応するでしょう。このように、土地家屋調査士のADRセンターから申立ての通知が届いたら、行動しなければ、と思われるようになるまで周知されることが理想と思いました。

2部では、東京会の2件の申立事例のパネルディスカッションでした。

地価が高額な東京ならではの解決方法でした。ADRでは、その地域に適した解決方法が必要になると感じました。



発行所

〒379-2141 前橋市鶴光路町19番地2

**群馬土地家屋調査士会**

TEL 027-288-0033

FAX 027-265-6810

編集 広 報 部

印刷 モリタ印刷工業株式会社

TEL 027-253-2222(代)

---